

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 保育内容（造形表現） 指導法 ナンバリング：2308	教員の免許状／保育士資格 取得のための必修科目	単位数：1単位 （半期）演習	担当教員名：小日向千秋 担当形態：単独
科目／系列	領域及び保育内容の指導法に関する科目／保育の内容・方法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等 ／教科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） ／保育内容演習		
授業の到達目標及びテーマ 1. 深い観察力や実素材を扱う技能を身に付け、自由な発想を具体的に表現することができる。 2. 造形に関する技術や知識を深め、指導者としての応用力を持つことができる。 3. 子供たちの創造力を養い伸ばす為に必要な、指導者としての意識と技術を習得し、造形表現を通して子どもの成長を促す能力を身に付ける。			
授業の概要 保育の現場で必要となる造形表現の実践と共に、造形表現の根幹となる実素材による制作、観察などの課題を通して制作力、実行力、指導力を育成する。			
授業計画 第1回：ガイダンス、教材の調査とプランニング 第2回：情報機器を使用する情報の収集・教材研究 第3回：ペーパーサート 研究及び制作 第4回：ペーパーサート 発表と講評会 第5回：陶芸 土鈴 制作 第6回：陶芸 器と日用品 制作 第7回：絵画観察と表現 植物を描く 素描 第8回：絵画観察と表現 植物を描く 彩色 講評会 第9回：陶芸 施釉、彩色 第10回：木版画 多色刷りの絵葉書を作る 調査・研究 第11回：木版画 制作（下絵・色分割・トレース） 第12回：木版画 制作（彫刻） 第13回：制作活動に関する指導案を作成する 第14回：保育における制作活動発表（模擬保育） 第15回：発表の振り返り・講評会 定期試験：レポート		授業時間外の学習 ・次課題に関する情報を集め、アイデアを得る。 ・制作に関する資料を集め、アイデアスケッチ（エスキース）を行う。 ・制作プランニングに従い、常に、授業外でも完成に向けて、制作、資料収集をする。 （上記を含め予習、復習に1～2時間程度） ・時間内に完成しなかった制作は次回までに自主的に完成させる。 ・制作活動に関する指導案を作成する。	
授業の方法 実技、演習。 全課題の提出を義務付ける。提出物についてコメントをしてフィードバックする。			
テキスト 適宜プリントを配布する。			
参考書・参考資料等 適宜プリントを配布する。図書館等での資料収集を課題ごとに適宜指導する。 『幼稚園教育要領』（最新版）、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』（最新版） 『保育所保育指針』（最新版）			
学生に対する評価 提出作品（40%）、受講態度（20%）、創作への意欲（20%）、レポート（20%）を総合的に評価する。			
履修上の注意 怪我等の事故が起こらないよう安全に留意すること。汚れても良い服装で授業に臨むこと。 授業終了時に必ずかたづけ、清掃を行うこと。			
実務経験の有無	無	実務経験	
実務経験を活かした教育内容			